

STEP1 データヘルス計画全体の目標							STEP4			
目標		実績値				評価	達成につながる取組・要素	未達につながる背景・要因	今後の方向性	目標最終値
指標	目標値	ベースライン	H29年度	H30年度	R1年度					
健康寿命(歳) 【KDB平均自立期間】	延伸	(男)79.6 (女)83.3 (H28)	79.3 83.7	79.9 84.2	80.3 84.3	a	生活習慣病対策から介護予防について連携・推進を図ることが必要。	—	保健事業を通し自主的な健康増進、予防の取組を支援する。	81歳 85歳★  根拠:伸び率より小点数切り捨て。

STEP2 上記目標を達成するための個別保健事業							STEP3				
事業名	目標		実績値				評価	成功要因	未達要因	事業の方向性	目標最終値
	指標	目標値	ベースライン	H29年度	H30年度	R1年度					
生活習慣病対策	生活習慣病保有者率(三泗医療圏) 【KDB市町村別データ】	減少(中長期指標)	39.4%(39.7)	40.3%(40.3)	41.2%(41.4)	41.9%(41.3)	b	減塩、運動習慣化等の啓発を健康課題としてとりあげ取組むことができています。	食生活改善推進員の活動縮小、成り手不足など地域活動力の低下。	事業の継続。行政主体でなく地域住民主体の活動にかえていく必要があると考える。	40%
生活習慣病対策	適正塩分の味噌汁試飲体験者割合(試飲者数/未受診者健診受診者数) 【実績集計】	増加	94.60%	97.3%	90.2%	未実施	b	未受診者健診の一部として実施しているため気軽に参加しやすい。	新型コロナウイルス感染症予防により試飲の実施が難しい側面あり。	試飲という形ではなく、減塩を意識した取組に方法を変えていけるようにする。	95%
糖尿病性腎症重症化予防	人工透析レセプト分析【様式3-7 糖尿病割合】	低下(中長期指標か??)	66.70%	71.0%	75.8%	69.7%	c	三泗地区(医療圏共通)にてプログラム作成。受診勧奨、保健指導の流れができた。	—	事業の継続。改善点については適宜実施していく。	65%
糖尿病性腎症重症化予防	健診結果が改善する。eGFR60未満の割合 【KDB 手集計】	減少	20.60%	20.2%	19.3%	25.6%	c	上記と同じ	—	上記と同じ	20%
特定健診	実施率【保険者協議会資料】	60%	44.2%	44.7%	45.1%(45%)	40.7%	a※	—	治療中ではあるが、健診は受診していない。若い世代で低率(60歳まで)である。	地区医師会に協力を依頼する。結果提出依頼を推進していく。	60%
特定保健指導	実施率【保険者協議会資料】	30%	9.5%	12.0%	13.3%(20%)	19.9%	a※	毎年、実施内容に関して見直し工夫している。	目標値をやや低く設定したにも関わらず達成しそうにない。	保健指導率は伸びているため内容は継続していく。	20%★ 根拠:伸び率より10%増とする。